

第2回 全国こども宅食サミット

完全
オンラインで
実施

全国の事例から学ぶ、 今必要とされる“見守り”とはなにか。

今回の第2回サミットは、コロナ渦で更に苦しい立場にある「つらいが言えない」親子とつながる事業を増やすため、全国共通の課題について実施団体や自治体・政治家が議論するプログラムや、全国の各地事業が更に進化するように、団体同士がつながって事例やノウハウを学び合う場づくりを目指し開催します。

そのほか様々なコンテンツがありますので、ぜひご参加ください!

1日目

実施者／一般向け



14:00
～ 18:00

無料

2日目

実施者向け



10:00
～ 14:00

無料

内容

- 基調講演(こども宅食応援団 代表理事 駒崎弘樹)
- 数字でみる「こども宅食」の成果
～全国実態調査から見えてきた価値と課題～
- 全国先進事例に学ぶ、食支援×アウトリーチの最前線
(登壇者:モデル事業実施団体)
- 国会議員による政策ディスカッション
アウトリーチ事業の全国普及の現状と課題(仮)

※内容や登壇者は予告なく変更する可能性があります。
あらかじめご了承ください。

最新情報

内容の詳細は
QRコードから



全国リーダーズ相談会

- 1 親子の"つらい"をどう見つけるか?
そして、「見つけた後」の悩みを話し合う
- 2 【地域社会起業家のチャレンジ】
事業を立ち上げ、広げ、
地域で連携先を増やすには?

対象

- こども宅食事業を実施している方
- こども宅食事業の立ち上げを検討されている方
- こども宅食事業を寄付や物品などで応援したいと思っている個人、企業、団体の方
- こども宅食事業について興味関心がある個人、行政、企業、メディア関係者の方

対象

- こども宅食事業を実施している方
- ※2日目は、実務上の課題を話し合う相談会となりますので、原則「こども宅食」や国の「支援対象児童等見守り強化事業」を実施している団体のみ参加となります。何卒ご了承ください。

申込方法

右記のURL/QRコードから申し込みください。
※後日オンライン参加用のURLをメールでお送りします。
※参加者お一人ずつのお申し込みをお願いします。

<https://hiomare-takushoku.jp/Summit>



こども宅食事業を全国に展開するために2018年に設立した団体です。
全国各地で立ち上げ支援や事業推進の伴走支援、食品寄付や助成、制度化や予算化に向けたロビイングを実施しています。現在は、全国の自治体、NPO、社協など20を超える実施団体の支援を行っています。
問い合わせ info@hiomare-takushoku.jp (担当:増田)